研究実施のお知らせ

2026 年 09 月 07 日 ver.1.0
2026 年 09 月 11 日 ver.2.0
2026 年 09 月 12 日 ver.3.0

研究課題名

原発性眼内リンパ腫の臨床病理学的検討

研究の対象となる方

2016 年 1 月から 2026 年 8 月 31 日の間に島根大学医学部附属病院で、原発性眼内リンパ腫と診断された方

研究の目的・意義

原発性眼内リンパ腫は、原発性硝子体網膜リンパ腫と原発性ブドウ膜リンパ腫からなり、眼内の硝子体やブドウ膜に発生します。欧米やアジアを含めた地域で一定数の報告がありますが、原発性眼内リンパ腫の症例数は依然として限られており、わが国における臨床病理学的特徴の集約的な検討は不十分です。また、腫瘍の細胞学的、組織学的特性、免疫染色パターン、生存期間との関連性などの詳細は十分に明らかにされていません。

本研究では島根大学医学部附属病院で診断された原発性眼内リンパ腫症例を対象とし、その臨床経過と病理所見を包括的に評価することで、診断の質向上および治療方針の立案に寄与することを目指します。

研究の方法

1) 研究方法
   原発性眼内リンパ腫の症例について、臨床情報と細胞診断（ギムザ染色、パパニコロウ染色）、病理組織診断（HE 染色、免疫染色）、フローサイトメトリー検査結果を比較し、検討します。
2) 使用する試料
   ・病理組織診標本（HE 染色、免疫染色）、細胞診標本（パパニコロウ染色、ギムザ染色）
   使用する情報

カルテおよび病理診断システムから研究対象者の次のデータを収集します。

- 診断時の年齢、性別
- 臨床症状
- 臨床検査所見
- 病理組織診断結果
- フローサイトメトリー検査結果

3) 情報の保存

本研究に使用した情報は、研究結果の最終報告を行ってから 10 年間保存いたします。なお、保存した情報は本研究のみに用い、他の目的では使用しません。

研究の期間

2026 年 10 月 21 日～2031 年 3 月 31 日

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。その際にあなたのお名前など個人を識別できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は次の機関で行います。

島根大学医学部附属病院

研究責任者：
島根大学医学部病態病理学　　新野大介

試料（検体）・情報の利用停止

ご自身の試料（検体）・情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2027 年 1 月までにお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の試料（検体）・情報

を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：
島根大学医学部病態病理学　新野大介
〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1
電話　0853-20-2136